

2023年7月14日

伸びやかで機能的な空間構成でライフステージの変化にも対応
『スキップフロア&大型収納』のある平屋 新発売
～高い断熱性能と全館空調で、快適な居住性・経済性・脱炭素も実現可能～

パナソニックホームズ株式会社は、伸びやかで機能的な空間構成でライフステージの変化にも対応し、将来にわたり豊かな暮らしをご提案する『スキップフロア&大型収納』のある平屋を、2023年7月15日から新発売します。

同商品は、平屋でありながら、縦への空間の伸びやかさと開放感を演出する「スキップフロア」と、その下に大容量の収納スペースが設置可能です。「スキップフロア」は、子供の勉強やおけいこ等のスペースとして多目的に使えるほか、子供の成長後は夫婦の家事や趣味等の空間にもでき、住む人のライフステージの変化に対応できる多用途な空間です。また、「スキップフロア」は屋根の勾配天井と併せて、縦方向に広がる開放的な空間を実現するとともに、床面の高低差によって視線のレベルを変えることによって、「ライフステージに合わせて変えられる家族と過ごす空間」(コミュニケーション)と「自分ごとに集中できる空間」(パーソナル)を両立できることが特長です。

さらに、「スキップフロア」の床下に天井高約1.4mの大型収納を設けることで、災害用の備蓄品や季節布団や毛布などの大きなモノはもちろん、モノがあふれがちなリビングからさっしまえる収納スペースとしても活用でき、ライフステージの変化に伴って増える持ち物にも対応できます。このほか、約3mの深い軒がつくるワイドなテラス、LDKと庭をシームレスにつなぐ大開口など、家族や自然との「つながり」を大切にする暮らしを提案します。



『スキップフロア&大型収納』のある平屋 外観イメージ

近年の新設住宅着工数においては平屋が増加傾向にあり、顧客層の中心は、過去のシニア層から20～30歳代の住宅一次取得層へシフトしてきています。平屋住宅は、地震の揺れによる建物への負担が少なく、ワンフロアで暮らしてバリアフリー化しやすい利点もあります。当社の2022年度 平屋の受注棟数は、新型コロナ流行前の2019年度比138%と大きく伸長しています。

また、当社が実施した『住まいの暮らしやすさに関する調査』^{※1}によると、アフターコロナにおいても「家事のしやすさ(家事動線等)」「収納」「間取りの可変性やメンテナンスのしやすさ」は“不変的な暮らしやすさの重要な要素”であることが判明しました。

一方、近年著しい気候変動や国際情勢によるエネルギー価格の高騰等を背景に、住宅の脱炭素化がより一層求められています。国の住宅政策では、ZEH(ネット・ゼロ・エネルギー・ハウス)の普及拡大や、「住宅の品質確保の促進等に関する法律」に基づく住宅性能表示制度の断熱等性能等級において2022年10月に従前の最高等級 5 の上に等級 6～7 が新設されました。さらに国は、2030 年に、新築住宅において等級 5 の義務化を予定しています。

当社は、平屋住宅が持つ様々な利点と工業化住宅の優れた性能・品質・省エネ性能をベースに、生活者調査や当社オーナー様とのワークショップを通じた生活者視点でのニーズやアイデアを各種のプラン提案として反映させた新商品として、このたび『スキップフロア&大型収納』のある平屋を開発しました。同商品は、空間提案に加え、断熱等性能等級6やZEHができる全館空調「エアロハス」などの躯体性能による省エネ・快適性ととも、これらのニーズを満たす住まいをお届けするものです。

◆『スキップフロア&大型収納』のある平屋 概要

① スキップフロア& 大型収納で、将来にわたり豊かな暮らしを提案

ライフステージの変化に合わせた、多様な使い方ができる「スキップフロア」を提案。LDKに隣接したオープンな空間でありながら、趣味や仕事に集中しやすい適度なこもり感があり、家族を近くに感じながらプライベートな時間も楽しめる、個室とは一味違う特別な居場所に。また、「スキップフロア」の下には、大容量の収納スペースを設計。長期的な備蓄品の保管や季節物の収納はもちろん、リビング横にあることで、普段使いのモノをさっとしまえて、スッキリと片付けやすくなります。



LDKのプラン例



スキップフロアのプラン例

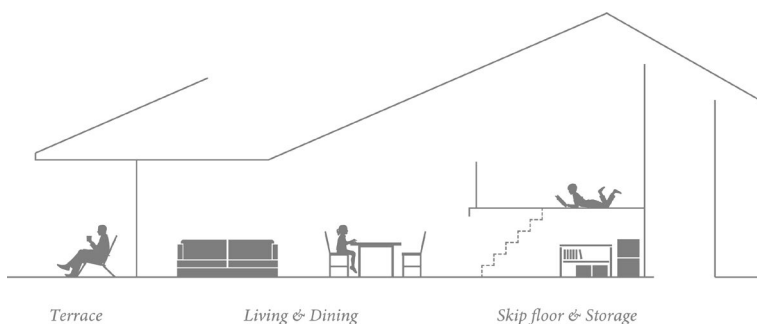


スキップフロア下部の大型収納

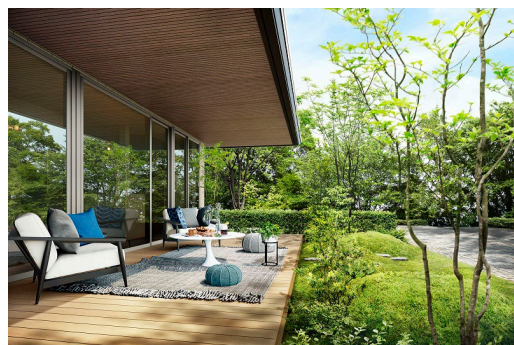
② 縦横に広がる開放的な空間構成

リビング・ダイニングは、最長約 6m の柱スパン(間隔)と、勾配天井を組み合わせ最大約 6m の天井高により、縦横に伸びる大空間が実現可能。また、開口高が床から天井まであり、窓上の垂れ壁を解消するフルハイトサッシによりノイズレスな空間を実現します。

また、約 3 m の深い軒がつくるワイドなテラスは、ウチとソトのつながりが心地いいフレキシブルな空間。光と風に包まれながら、時にはオープンカフェ、時にはワークスペースとして、多彩に活用できます。どの空間も地続きで、自然を近くに感じられるのが平屋の魅力。横に広がる大きな開口を介して、LDK と庭をシームレスにつなぎ、自然と一体になる、リゾートハウスのような開放感を日常にできます。



空間構成のイメージ



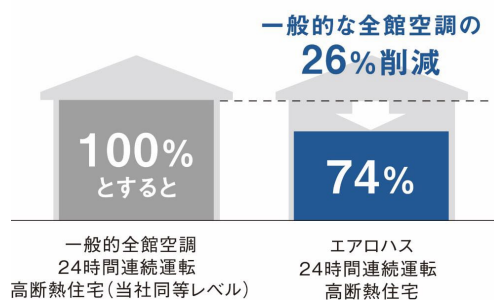
深い軒のテラス

③ 室内の全空間で、快適な温度環境と空気質を実現する全館空調システム「エアロハス」

「エアロハス」は、部屋ごとの温度差が大きくなるエアコンによる個別空調と異なり、専用エアコン 1 台で真夏・真冬も、昼も夜も、家じゅうを安定した温度に保ち、長時間化する在宅時間も健康で快適に過ごせる全館システム。PM2.5^{※2}をはじめ 0.3 μm の微粒子を 99.97% 捕集する^{※3}「HEPA フィルター」を採用し、室内に取り込む空気はもちろん、家じゅうをめぐる空気も「HEPA フィルター」を通すことできれいに浄化します。

「エアロハス」は、一般的な全館空調システムと比較して、宅内給気過程の地熱利用や高断熱性能の建物に加え、高効率専用エアコンの採用等により、消費エネルギーを約 26% 削減^{※4}。これにより、太陽光発電システムの搭載量を抑えて ZEH、LCCM 対応がしやすく、快適な居住性能と環境負荷低減の両立を図ります。

「空調+換気」にかかる電気代の比較



「エアロハス」は、優れた省エネ性が評価され、一般財団法人省エネルギーセンターが主催(後援:経済産業省)する 2019 年度、「省エネ大賞」を受賞しました。

④ 断熱等性能等級6に対応可能^{※5}

「住宅の品質確保の促進等に関する法律」に基づく住宅性能表示制度において新設された断熱等性能等級6に対応可能。天井や外壁だけでなく、基礎の内側まで断熱材を施した「家まるごと断熱」で、床下の地熱も活用して冷暖房負荷の低減を図り、快適かつ省エネに配慮した住まいをお届けします。

⑤ 繰り返す地震にもゆがまない優れた耐震性能を備え、最長35年の「地震あんしん保証」も付帯

当社の住宅は、過去の大地震において倒壊ゼロの実績に加え、超高層ビルと同じ構造技術による優れた耐震性能により、過去の大地震を超えるエネルギー量の耐震実験^{※6}においても地震に対する強さを実証しています。また、優れた耐震性能だからこそ実現した「地震あんしん保証」^{※7}を付帯。万一の地震の揺れにより、建物が全壊・半壊した場合には、当社が最長35年にわたり責任を持って原状復帰することを約束します。加えて、地震保険に加入することで「建物の再建」と「生活の再建」が可能となり、さらに安心です。

◆当社オーナー様とのワークショップを通じた生活者視点でのアイデアを暮らし提案に反映

パナソニック ホームズ株式会社の「くらし研究室」では、一般の生活者調査や当社オーナー様に生活者モニターとして、住まいや暮らしにまつわるアンケートや座談会、ワークショップを通じて、世の中やライフスタイルの変化を読み取り、暮らしのアイデアをカタチにする活動を続けています。このたび、平屋住まいの生活者への調査に加えて、新商品の試作を用いてオーナー様へ実際に収納空間をご体験いただく、ワークショップを開催。生活者視点でのニーズやアイデアを『スキップフロア&大型収納』の使い方、暮らし提案に反映しました。



商	品	名	:	『スキップフロア&大型収納』のある平屋
発	売	日	:	2023年7月15日
構		造	:	制震鉄骨軸組構造
参	考	価	:	3.3㎡あたり100万円台より(標準本体価格・消費税込)
		格	:	※価格は、地域、延床面積および設備・仕様等により異なります
販	売	地	:	北海道、沖縄および一部地域を除く全国
販	売	目	:	初年度50棟

◎ 『スキップフロア & 大型収納』のある平屋の詳細はこちら

<https://homes.panasonic.com/sumai/lineup/hiraya/>

- ※1: 調査対象: 全国の20歳~69歳の男女、調査期間: 2023年5月17日(水)~2023年5月18日(木)の2日間、サンプル数: 1000人(性年代均等割付)、調査方法: Webアンケート調査(ネオマーケティング)
- ※2: PM2.5は粒径が $2.5\mu\text{m}$ (マイクロメートル)以下の微小粒子状物質の総称。 $1\mu\text{m}$ は 1mm の1000分の1。
- ※3: HEPAフィルターの性能値。工場出荷時の初期性能になります。換気・空調システム全体の数値を示すものではありません。また、 $0.3\mu\text{m}$ 未満の微小粒子状物質については捕集の確認ができていません。
- ※4: <試算条件> 2021年11月現在 当社[カサート HS 構法](ハイグレード断熱、開口部ガラス: アルゴン Low-E(日射遮蔽タイプ))での「エネルギー消費性能計算プログラム(住宅版)」に基づく独自試算 ※当社2階建モデルプラン(延床面積 123.04 m^2)における試算※建築地: 6地域 ※算出した数値は目安であり、それを保証するものではありません。気象条件、プラン、建築地、生活スタイルなどの諸条件により異なります。
- ※5: プラン、地域など条件によっては対応できない場合があります。
- ※6: 2011年6月、大林組技術研究所の実験施設にて実施。阪神・淡路大震災神戸波の約4.3倍、東日本大震災築館波の約1.8倍のエネルギー量。実験後の検証にて、一部にクロスの切れやタイルのひび割れ、瓦の割れがあったものの、構造体の交換が必要となるような大きな損傷はありませんでした。基礎については、本実験施設では確認できないため、他の実験でクラック・割れが生じて、建物が安全であることを確認しています。建物条件によっては同様の実験結果とならない場合もあります。当実験で鉄骨軸組構造の高い耐震性は確認できましたが、実際の地震におけるお客さまへの保証は保証基準に基づきます。
- ※7: 地震あんしん保証には条件がありますので、詳細はホームページにてご確認ください。建物全壊時に建て替え、半壊時に補修により原状復帰の役務を提供するもので、金銭をお支払いするものではありません。また、地盤沈下・津波・火災による損害は対象外となりますので、地震保険の加入を推奨します。

* 本件に関するお問い合わせ先 *

パナソニック ホームズ株式会社 宣伝・広報部 広報課 井筒

TEL: 080-8535-6640 / E-mail: izutsu.katsuhiko@panasonic-homes.com

HP: <https://homes.panasonic.com/company/news/release/>



パナソニック ホームズは2023年に創業60周年を迎えます。これまでの「感謝」を新たな「挑戦」への力に変えて、暮らしを起点に事業活動を拓けます。お客さま一人ひとりに寄り添い、心豊かな暮らしと持続可能な社会の実現を目指し、邁進してまいります。